循環器内科　研修登録医プログラム

目　　標：

１）循環器疾患の病態に対する理解を深め、最新の知見を習得する

２）各種画像、生理学的、カテーテル、分子生物学的検査などの実際を知りその意義および解釈を習得する

３）循環器疾患の専門医による治療方針を習得する

方　　略：

１）期間：３ヶ月単位

２）指導医：小林欣夫（教授、循環器内科）

３）募集定員：同時期に２名まで

４）研修内容：

〔主な疾患〕

・弁膜症、虚血性心疾患、不整脈、高血圧症、先天性心・血管疾患、心膜疾患、心筋疾患、動脈・静脈疾患、動脈硬化症、心不全

〔主な検査〕

・胸部Ｘ線写真の読影、心電図（ホルター心電図を含む）の判定
・心血管超音波法（Ｍモード、断層法、ドプラー法)、経食道心血管超音波法
・Ｘ線ＣＴ、ＭＲＩ、ＲＩ、ポジトロンＣＴの診断
・心臓カテーテル検査、冠動脈造影、下肢血管造影
・運動負荷試験（トレッドミル、エルゴメーター)、薬物負荷試験
・電気生理学的検査
・心筋生検
・分子生物学的検査

〔治療法〕

・循環器用薬剤（降圧薬、強心薬、冠拡張薬、抗不整脈薬、高脂血症治療薬、抗血栓薬等）の使い方
・薬物療法、カテーテルインターベンション、外科的手術療法の選択
・特殊な治療法（救急医療、ペースメーカ、PCI、カテーテルアブレーション、自家末梢血単核球細胞移植による末梢性動脈疾患に対する血管再生治療）

５）スケジュール

週間研修計画表（カンファレンス、講義ならびに見学）4 週間サイクル

全期間を通じて､上席の医員および後期研修医からなる診療グループの一員として患者の入院から退院まで一連の診療に従事する。またエコー・画像・不整脈・冠疾患の4グループに1週間単位で配属となり、各グループにおける診療活動に参加し、当科特有の検査・治療を経験する。研

修登録医自身の希望があれば夜間・休日の緊急カテーテルへの参加も可能である。

なお研修者の希望に応じて、心電図・心エコー・循環器薬剤使用法等に関するミニレクチャーおよびハンズオンレクチャーを毎週施行していく予定である。

第1週目(仮)（心エコー研修）

曜日	朝	午前	午後
月曜日	病棟業務	心エコー	病棟業務
火曜日	病棟業務	心エコー	病棟業務
水曜日	病棟業務	心エコー	病棟業務
木曜日	患者総覧	心エコー	病棟業務
金曜日	病棟業務	心エコー	病棟業務

第2週目(仮)（画像研修）

曜日	朝	午前	午後
月曜日	病棟業務	心臓CT	心臓CT・心臓MRI
火曜日	病棟業務	心臓核医学（RI）	病棟業務
水曜日	病棟業務	心臓CT	心臓MRI・心筋PET
木曜日	患者総覧	病棟業務	心臓MRI・RI読影・心筋PET
金曜日	病棟業務	病棟業務	心臓CT

第3週目(仮)（不整脈研修）

曜日	朝	午前	午後
月曜日	病棟業務	ペースメーカ／ICD植込手術	病棟業務
火曜日	病棟業務	病棟業務	電気生理／アブレーション
水曜日	病棟業務	病棟業務	ペースメーカ外来
木曜日	患者総覧	病棟業務	電気生理／アブレーション
金曜日	病棟業務	病棟業務	電気生理／アブレーション

第4週目(仮)（冠疾患研修）

曜日	朝	午前	午後
月曜日	病棟業務	冠動脈造影・下肢血管内治療	病棟業務
火曜日	病棟業務	冠動脈造影・経皮的冠動脈形成術	病棟業務
水曜日	病棟業務	冠動脈造影・経皮的冠動脈形成術	病棟業務
木曜日	患者総覧	冠動脈造影・経皮的冠動脈形成術	病棟業務
金曜日	病棟業務	冠動脈造影・経皮的冠動脈形成術	病棟業務

他：

第5週目（仮）（心不全）

曜日	朝	午前	午後
月曜日	病棟業務	病棟業務	病棟業務
火曜日	病棟業務	VAD・心不全外来	VAD・心不全外来/病棟業務/CPX
水曜日	病棟業務	病棟業務	病棟業務
木曜日	患者総覧	心不全外来	心不全外来/病棟業務/CPX
金曜日	病棟業務	病棟業務	病棟業務/CPX

隔週火曜夕　VADカンファ

毎週木曜夕　心不全カンファ

上記各部門の研修時期が第何週になるか、どの部門で研修するかについては応相談とする。

心臓血管外科合同カンファレンス　毎月第一月曜日
臨床カンファレンス　月曜日、毎月 2 回開催
モーニングレクチャー　毎週木曜日

評　　価：
ポートフォリオをもとに指導医による口頭試問

修了認定：

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する